

## 5

## 配偶者やパートナーと、どちらが先に死にたいか

## 自分が先に死にたい人は7割

図表7 配偶者やパートナーとどちらが先に死にたいか

	全体	20代		30代		40代		50代		60代		70代	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
自分が先に死にたい	68.5	61.1	60.0	70.6	55.6	71.0	57.6	79.7	45.2	87.3	40.0	79.4	27.8
自分が後に死にたい	31.5	38.9	40.0	29.4	44.4	29.0	42.4	20.3	54.8	12.7	60.0	20.6	72.2

注：分析対象は「配偶者やパートナーがいる」と回答した621人

- 自分で死の時期を決められるとしたら、配偶者やパートナーより先に死にたいかどうかをたずねたところ、全体では68.5%が「自分が先に死にたい」と回答した。
- 性・年代別でみたところ、男性はどの年代でも「自分が先に死にたい」人が多いが、なかでも50代以上の男性では、その割合が高く8割程度を占めた。一方、女性は40代までは「自分が先に死にたい」人の割合が多いが、50代以上では「自分が後に死にたい」人が増加した。
- 「自分が先に死にたい」と回答した人に、その理由を複数回答でたずねたところ、「配偶者やパートナーを失う悲しみに耐えられないから」が58.6%と過半数を占め、次に多い「自分が死ぬときに配偶者やパートナーがそばにいて欲しいから」(29.7%)を30ポイント近くも上回った。
- 一方、「自分が後に死にたい」人にその理由を複数回答でたずねたところ、「配偶者やパートナーの生活が心配だから」が53.6%と過半数を占め、「配偶者やパートナーの最期を看取ってあげたいから」(48.1%)の2つが主な理由として挙げられた。